



木の温もりで豊かな暮らしを ウッドスタート宣言に調印

三好市は2月16日に東京おもちゃ美術館と「ウッドスタート宣言」に調印を行いました。ウッドスタートとは、地域材を活用して子育て環境を整備することで木の温もりを感じられる豊かな暮らしを目指す取り組みで、地域課題解決につながる可能性があることから参加する自治体や企業が増えています。三好市では今後、地域材の誕生祝い品や移動おもちゃ美術館の開催、木育インストラクター養成などを計画しており、公共施設などへの木材の活用をこれまで以上に進めてまいります。



災害を想定し役割を確認 雪害を想定した図上訓練

2月5日、三好市役所本庁舎で、雪害を想定した図上訓練を実施し、市長をはじめ市職員および関係機関から77名が参加しました。今回の訓練は、深い積雪と倒木により多くの集落が孤立し、国道で車両渋滞が発生したとの想定で行い、住民の安否確認や道路の除雪、立ち往生したドライバーのための避難所開設等の訓練を実施しました。参加者は想定で示された様々な課題を、関係機関と連携しながら最善の対応ができるよう真剣に訓練にのぞんでいました。



地区の平穏願い信仰続く 林・和田集会所の松寿庵

池田町佐野の国道192号線から雲辺寺へ通じる通路道を少し上がると林・和田集会所があり、集会所の中には、佐野城主佐野四郎左衛門一族の菩提寺で延命地蔵尊を祀った松寿庵があります。現在の庵は再建されたもので、集会所の中には松寿庵の概要を記した額も掲げられています。松寿庵は、林・和田地区の方々代代受け継いで信仰し、現在も地区の皆様が交代で毎日お茶などをまつりし、地区の平穏無事を願っています。



日本酒の愛好者などにぎわう 第20回四国酒まつり・第20回うだつマルシェ



新酒の時期にあわせて毎年開催されている「四国酒まつり」が2月23日に開かれ、全国から多くの来場者でにぎわいました。地酒試飲会の会場となったサンライズビルには、四国内から厳選された80歳の地酒が提供され、来場者はグラスを片手に各銘柄を飲み比べ味の違いを楽しみました。また、地元の今小町・三芳菊・芳水の酒蔵も開放され、蔵人しか味わえない搾りたての新酒の味を堪能しようと長い行列ができました。またこの日は、こだわりのモノや食べ物がそろう「うだつマルシェ」が本町通りで開催され、四国内外から74店舗の出店がありました。今回は20回記念の写真展もあり、これまでのストーリーを顧みることができました。地域おこし協力隊の活動ではじまった小さなマルシェが、様々な企画や、メンバーの縁などが人を呼び、少しずつ大きくなり、地域のにぎわいに変わってきました。今後も来場者や運営に興味を持ってくれる方が増えればと思います。

100才おめでとうございます



前川マツ子さん (井川町辻)

2月2日、前川マツ子さんが100歳を迎えられ、県や市から祝い状や記念品が贈られました。前川さんは、とても手先が器用で、昔は着物や刺しゅうの注文を受けて自宅で作ったり、子どもや孫にサイズぴったりのセーターやカーディガンを編んであげたりされたそうです。昨年5月からは市内の老人ホームで過ごされており、この日は、ご家族や職員の方々からケーキや花束などで祝福され、笑顔で「ありがとう」と言っておられました。これからもお元気でお過ごしください。

自主的な避難所運営に活用されます

徳島県自動車整備振興会三好支部青年部から避難所開設キットが寄贈されました

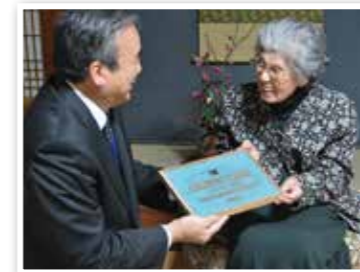


地震等の大規模災害の際、多数の避難者が発生することが想定されます。1月30日、地元の自主防災会等による自主的な避難所運営ができるよう役立ててほしいと、徳島県自動車整備振興会三好支部青年部から避難所開設キットの寄贈を受け、なでしこ地区住民福祉協議会(西井川小学校)に最初の1セットを配置しました。避難所開設キットには、ガムテープや軍手、懐中電灯など避難所で必要となる用具が収められており、今後、すでに避難所開設・運営訓練を実施している池田町池南・新山地区自主防災会(池田総合体育館)、三野町芝生地区防災会(三野中学校)の2か所に、寄贈を受けた避難所開設キットを配置する予定です。

建築当時の生活を今に伝える 登録有形文化財に建造物5件が登録

平成30年11月2日、三好市内の建造物5件が国の登録有形文化財に登録されました。登録された建造物は池田町佐野の古本家住宅(4件)と東祖谷久保の前田商店(1件)で、2月14日には所有者に三好市教育委員会竹内教育長より登録プレートが手渡されました。旧伊予街道沿いに建つ古本家住宅(店舗兼主屋)は、明治初期に建てられた木造厨子2階建ての入母屋造りの建物です。明治初期から昭和にかけて酒造業を営まれており、街道筋として賑わった佐野の町を今に伝える貴重な建築物です。四国交通久保線の終点に位置する前田商店は、終戦後に良質な大きな木材を使って建てられた木造2階建ての入母屋造りの建物です。店舗部分は梁を組み合わせ豪快な空間を確保しており、祖谷における代表的な住宅です。今回の5件の登録で、三好市内の登録有形文化財(建造物)は合計43件になりました。

登録有形文化財 古本家住宅(池田町佐野)



登録有形文化財 前田商店(東祖谷久保)

